

生活科 第1学年 「しげんと ともだち」

授業者 太田市立沢野小学校 鶴田 弘子

杉山 裕美

1,本時のねらい

これまでの秋の活動の中から自分たちの知らせたいことを、スタディノートにまとめ、友達と伝え合い学び合うことができる。

2,視聴覚機器の位置づけ

子どもたちは、入学以来、基本の操作・ソフトを使った学習・インターネットでのドリル学習・デジカメの操作と学習を重ねてきており、簡単なお絵かきや、文も打てるようになった。また、教育用グループウェア・スタディノートを使って絵や自分の撮ったデジカメの映像をファイルに取り込むことも学んできている。自分のファイルが印刷される満足感から自信が持て、次の活動を楽しみにしている。



本時の授業では、子どもたちが秋に関する活動をいろいろな人に知らせたいという願いを持ち、グループごとにテーマを決めて、活動の様子をデジカメの映像を含めたスタディノートのファイルにまとめている。出来上がったファイルを校内の電子掲示板に載せたり、電子メールで校内の人に送ったりすることにより、多くの人に読んでもらえ、また、返事をもらうこともできる。さらに、児童が校内の電子掲示板で交流した教員と会い、直接に情報を得る機会を設定している。

このように、学習したことをまとめたり発表したりする手立てとしてだけでなく、コンピュータを介した交流から、人と人との直接の交流へと広げ、温かい人間関係を深められるように位置づけられている。

3,授業の概要

本時は16 / 22

(1) 準備

コンピュータ、プロジェクター
スマートボード、生活科ファイル

(2) 展開

1, 本時の活動を確認する。(5分)

自分たちの活動をスタディノートにまとめて知らせよう。

2, スタディノートにまとめる。(35分)

よーし、二人で協力してまとめるぞ!!
わくわくするなー。



3, 電子掲示板に掲示する。(5分)

みんなは、どんなことを知らせているかな?